

関連する教科書単元

- 算数（東書）単元名「かたちあそび」
- 図工 単元名 「かたちやいろをたのしもう」
- 幼小一貫教育：縦割り活動「一年生と幼稚園クラスとの交流活動」

1年生 幼稚園	単元名	かたちで あそぼう！	3時間
単元の目標	算数 身の回りにあるものの形を観察したり構成したりするなどの活動を通して、平面図形について理解の基礎となる経験や感覚を豊かにする。 図工 ものの形をとらえたり自分なりのイメージをもったりすることを楽しむ。 それぞれの形の持つ特色や色から、思いを膨らませ表現する。		
日本語の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身の回りのものの形の名称や、仕上げた作品の工夫や説明などを進んで表現することができる。</li> <li>● 「さんかく」と「しかく」を合わせて～」「まるを三つ並べて～」「鳥の形は、くちばしが、さんかくで～」など、図形の名称と操作を対応させながら説明することができる。</li> <li>● 相手や目的に応じて、わかりやすく助言したり、励ましたりできる。</li> </ul>		
学習課題	いろいろな形を使って何ができるかな。話し合って作ってみよう。		
主な学習活動	身の回りにあるものの形の特徴をとらえ、色板を並べていろいろな図形を作る活動を通して、図形への関心を高める。幼稚園クラスの園児との交流を通して、縦割り協働活動で仕上げた作品を皆で鑑賞したり、感想を伝え合ったりする。		

学習活動計画

時限	内容	活動	ポイント
1	学習課題を掴む 図形の操作活動	めあて：「色板」を使って、いろいろな形を作ってみよう。 ○ 色板の向きや枚数など形を構成する要素に着目する。 ○ 直角二等辺三角形の色板を操作して、いろいろな形を構成する。 ○ 4枚の色板で基本図形を構成する。 ○ 1枚だけ色板を動かして形を変える活動に取り組む。	* 色板などをずらしたり、回したり、裏返しにしたりなど、具体的な操作を通して、形の構成要素分を確認する。 * IT を用いて、スマートボードに、図形の構成を提示。 * 投影機に、操作してできた形を維持できるようにする。
2	学習課題を掴む 直線で図形を作る活動	めあて： 色板で作った形を基に「数え棒」を並べていろいろな形を作ってみよう。 ● 直線で構成された形も、面で表された図形と同じように形ができる事を確かめる。	* 数え棒を並べたり、格子点を直線で結んだりして、形を線でとらえることに気づかせる。
3	幼稚園生と縦割り活動 学習課題を掴む	めあて： ①「かたちあそび」で学習したことを、わかりやすい言葉で伝えよう。 ② いろいろな形を使って、一緒に作品を作ってみよう。 ● 縦割りの各グループで話し合いながら、「まる」「さんかく」「しかく」の色板を用いて、作品を仕上げる。	学習した内容を、図形を操作しながら幼稚園生に紹介。 実物投影機を使って提示。 話し合いながら、それぞれの作品を仕上げる。
	振り返り 作品鑑賞	グループごとに、作品を紹介し、「工夫したところ」「難しかったところ」などを発表する。	実物投影機でクラス全体に作品を示す。 それぞれの作品の工夫や感想を共有する。